

61・マルシェを開催しませんか？

原町幼稚園園長 鶴谷主一（静岡県沼津市）

昨年9月と今年5月の2回「はらまちenマルシェ」と銘打ってマルシェを開催しました。

【2024年9月・第1回目の広報チラシ/A3サイズ オモテ面】※ラクスルに2000枚発注

はらまち en マルシェ!
2024年9月28日(土) 10:00~15:00 (雨天決行)

お庭でもあそべるよ!

みんなあそびにきてね!

ちいさいおともだちと家族のマルシェだよ!

あるいてきてね!
動画を公開しているよ!
JR原駅から子どもの足で10分程度、
路線バスも近くで止まります。

ごめんなさい! >_<

主催：原町幼稚園・保育園・サンカフェはらまち・子育てサロン sorairo
※子育てサロン sorairo (沼津市民間まちづくり活動支援事業・探検事業)

駐車場はわずかで限りがありますので！公共交通機関、もしくはは近隣有料駐車場（台数少ない）利用にてお越しください。
QRコードで、もよりの駐車場からの道順を解説しています★歩いてこられた方にポップコーン大盛りの特典つき（^^*）

MAP

沼津バイパス ←富士方面 沼津方面→

原地区センター
原小学校
ワークショップ 予約の方優先
マックスバリュ
ドラッグストア クリエイト
五味八珍
ドラッグストア コスモス
スルガ銀行
三井リパーク
原番
原番東
三井リパーク
JA原支店
みどり薬局
旭医院
ハニーサックル
静銀三信
高島酒造
なかもろ
むらまつのらぶらぶショップ
徳源寺
駅前公園
原町幼稚園&保育園
昌原寺
西念寺
天神保育園
西病院
JR原駅
原海岸

駅前駐車場から歩いてみた

三井のリパークから歩いてみた

Hikari-parkから歩いてみた

ムラマツフラワーショップから歩いてみた

原駅から徒歩で歩く原町保育園こくま組(2歳)さん

富士急シティバス 原駅まで1時間以内1本路線バスが走っています。バスに乗ってみるのもいいかもです(約30分)もよりのバス停は【西町】です。

バス時刻表

富士急行バス



クレープ LINOLINO
自家製着ながらの
プリンが乗ったクレープ
オーソドックスなホイップ
チョコバナナなど、
種類豊富に
ご用意致します！



ナギママ
みなさんの生活にあつた
いいなと思うもの毛糸や
布を使って編み物、
布小物、ベビー雑貨を販売
しています！
ぜひお手にとってご覧下さい。



L'incontro500
リンコントロチンクエチエント
幸せと愛情たっぷり
トッピング
店舗で焼くナポリスタイル
PIZZA



はなぱん
沼津我入道の小さいパン屋
お魚バゲットサンド
太刀魚、アジ。
小さいお子様に柔らかい
クリームパンやピーナツ
パン、チョコココロなど
ご用意します！



Luana
編み物アクセサリー、
雑貨を販売いたします。
プレスレットのワーク
ショップもやります。
テグスに通すだけで簡単！
かわいいプレスレット！
体験してみてください。



だるますくーる
透明の容器に自分好みの
ビーズや小物を入れて、
オリジナルのストラップを
作ってみませんか？
好きなシールを貼っても
入れたいモノを持って来て
もらってもいいですね。



エミリー
赤ちゃんから大人まで
使えるヘアアクセサリー
や刺繍リボンを使った
小物を販売します！
お気に入りを見つけ
てもらえたら嬉しいです！



ギョーザのおかわり
当店の焼き餃子は
1つ1つ手包みで、
具がパンパンに詰まっ
ています。大人も子ども
も何個でも食べてしま
うシンプルな野菜餃子です。



むすびあきつ
ご注文いただいたから
おむすびこしらえます。
すべて手作りの具に
こだわった
にぎりたてのおむすびです。



子育てサロン sorairo
お子さまの可愛い
手形をトートバッグ
に自由にデコをして、
世界にひとつだけの
オリジナルバッグを
作りませんか？



自家焙煎珈琲屋 花野子
カフェ花野子
サンカフェの入口と庭に
花野子のガーデンカフェ
がオープン！
アイスコーヒーとジュー
スをご用意してお待ち
しています。



ハニーサックル
お店は通常営業ですが、
マルシェ用に小さい
スイーツを個数限定で
リーズナブルに用意します。

要予約 のお店の予約フォームは 8/23 (金) 正午より原町幼稚園の
ホームページ&インスタにリンクを貼ります！ (予約の方の駐車場は確保します)

ハニーサックルスイーツを買って、
花野子ガーデンカフェで食べることができます♡



株式会社 千田建築
千田建築
素焼きのポットにペイントをして自分だけのおしゃれな鉢を作りましょう
ワイルドストロベリーを植えてお持ち帰りができます
おうちで育てて収穫してみよう (要予約)



常葉大学幼児向け実技サークル ぱれっと



原町幼稚園 Staff
7/1レイン絨氈居・はらぺこあむむし
10時受付 40分開場 11時開演
13時受付 40分開場 14時開演
★先着 50組ずつレインプレゼント！



ぱれっと
12:15 開始
お兄さん、お姉さんと
ダンスや歌で楽しもう！



原町幼稚園 マミーさん
小さいお友だちが遊べる
お楽しみコーナー
できたてポップコーンと
ドリンクも販売します！



サンカフェはらまち

サンカフェはらまち
手軽にできる離乳食セミナー
離乳食っていつから始めるの？
大人の料理を作るついでに作りたい！
離乳食のお悩みをぜひご相談ください！！
(当日は様々な形状の離乳食をお見せします！)
時間：10時半～12時半
定員：15組
金額：昼食込 1500円
(保育園託児有→昼食1食 300円) (要予約)



にこまる
お子様とスキンシップをとれる
ベビーマッサージ&一緒に体を動かす
ベビヨーガ！お子様のペースに
合わせてゆったりリッスンさせて
いただきます (要予約)

はらまちenマルシェ1回目開催

ことのおこり

園児のお母さんが市の「民間まちづくり活動支援事業」に応募して仲間を集め「子育てサロン」を立ち上げたので、イベントで園を使うなどコラボが進んでいた。

園ではコロナで中止していた未就園児イベントを復活開催しようという計画を考えていた。

子育てサロンのお母さん方から「マルシェやりたいね！」なんて話が持ち上がった。

「じゃ、未就園児イベントをマルシェにしちゃおう！」というノリで開催決定！



こっからスタート！

「知り合いがキッチンカーやってる！」

「知り合いがアクセサリーやってる！」

職員や保護者のネットワークから、だんだん広がっていった・・・

準備期間

1回目は初めてだったので保健所に行って聞いたり、

準備も多かったため、9月開催を見据え5月ぐらいから動いていました。

- ①出展者オファー→配置決め
- ②目玉イベント（職員主催）→題材検討→決定→練習
- ③駐車場確保
- ④チラシに載せる情報吟味と作成
- ⑤インスタを中心にSNS発信素材集め→発信
- ⑥未就園児登録している人にはオフィシャルLINEで連絡

ルール

業者出展者に「売上げは保証しませんよ」ということで、出展料等（場所代）一切取らない園のマルシェは広報活動と捉え、広報費として出費する（約15～20万）

保護者会ブースの売上げは保護者会へ入金し、あとで寄付金として何かしら園に還元してもらう。

お母さん方の力

PRに大活躍！近隣小学校・知人にチラシを配付してくれた

配慮したこと

近隣への配慮（次ページの挨拶文参照）

職員の昼食確保（園長の役割(^_^;)）

園児の個人情報保護のため写真や名前は隠します。

苦勞したこと

- 出店するお店一軒一軒との連絡打合せ（数が増えるほど面倒）
 - ・来場スタッフ人数と駐車場確保
 - ・予約が入るブースはYahoo!予約サイトを活用（けっこう面倒）
 - ・業者さんがはいるので保健所関係はフリーです

☆

細かいことはまだまだありますが、一人ではとてもできません。

ハブになる主任はいちばんエネルギーを費やしましたが、

園長はキホン「いいよいよ」と容認していく係(^_^;)どんどん進めてもらいました。

職員みんなで外部連絡、仕事を分担し進めていくことが成功の秘訣ですし、皆で充実感を味わえます！施設の広さなどが大丈夫ならオススメのイベントです。

原町幼稚園近隣にお住まいの皆様



「はらまちenマルシェ」開催のごあいさつ

日頃より原町幼稚園・原町保育園の教育活動にご理解、ご協力頂きましてありがとうございます。最近では原地区の子どもの数もめっきり減ってきました。原町幼稚園では現在81人のお子さんが通っていますが、10年前の平成26年には147人、20年前は163人であったことを考えますと、約半数になってしまっているのが現状です。一方、保育園は共働き世帯が増えた影響から90人の定員いっぱいです。ずいぶん私たちの暮らし方が変わってきたことを実感いたします。

子どもがいない地域は活気が失われ静かに小さくなっていく…そんな状況に一石を投じ原地区を盛り上げたい！と、沼津市 民間まちづくり活動支援事業にて活動してくださっている「子育てサロンsorairo」さん、原町幼稚園保護者会の皆さんと協力して、原町幼稚園・保育園にてマルシェを企画いたしました。

出店くださるお店の皆さんは、園児保護者、職員のツテを通して趣旨に賛同してくれた皆さんです。なにぶん、初めての開催ですので混雑や不手際もあると思いますが、考えられる限りの準備をして臨みたいと進めています。

それでも、ご近所の皆様には当日の混雑など、ご迷惑をおかけすることになり、大変申し訳なく思います。イベントの主旨をご理解いただき、何卒ご容赦いただきたくお願い申し上げます。

2024.9月吉日.原町幼稚園 園長 鶴谷主一

★ささやかですが、当日出店くださるハニーサックルさんとカフェ花野子さんのプチお菓子&ドリンク券を差し上げます。当日ハニーサックルさんのお店でお菓子を交換して、そのままサンカフェに進んでいただきますと、サンカフェはらまち保育園の前で花野子さんのお店が出店されていますので、アイスコーヒーかジュースとお引き換えください。そのまま園内で召し上がることが出来ます。

▶ はらまちenマルシェ (チラシ参照ください)

▶ 場所：原町幼稚園・原町保育園・サンカフェはらまちにて

▶ 開催日時：2024年9月28日(土) 午前10時～午後3時

ちいさいおともだちと家族のマルシェと銘打っていますが、キッチンカー等の飲食はどなたもご利用になれます。ぜひお散歩がてらお立ち寄りください。



1回目が大盛況だったことから、2回目の開催となりました！

前回の9月下旬から5月中旬に時期を移して2025年度開催（毎年1回開催の予定）

【2025年5月・第2回目の広報チラシ/A3サイズ オモテ面】

はらまち en マルシェ 2

ことしは春にやります！

2025年5月17日(土)

午前10時～午後3時

雨天決行

enにみんなが集まって
子どもも大人も集って楽しい！
en マルシェ♡ぜひおいで下さい！

ちいさいおともだちと
家族のマルシェだよ♪

みんな
あそびにきてね！

ごめんなさい! (>_<)

あるいてきてね！
動画を公開しているよ！
JR 原駅から子どもの
足で10分程度、
路線バスも近くで
止まります。

駐車場はほぼありません！近隣有料駐車場（台数とって少ないです）もしくは公共交通機関にてお越しください。QRコードで、もよりの駐車場からの道順を解説しています

MAP

駅前駐車場から
歩いてみた

三井のリパークから
歩いてみた

Hikari-park から
歩いてみた

ムラマツクラウ
ショップから
歩いてみた

原駅から徒歩で
歩く原町保育園
こぐま組（2歳）さん

富士急シティーバス
ららぽーと沼津から
原駅まで1時間に1本
路線バスが走っています。
バスに乗ってみるのも
いいかもです（約30分）
もよりのバス停は
〔西町〕です。

バス時刻表

富士急バス

主催：原町幼稚園・保育園・サンカフェはらまち・子育てサロン sorairo

会場MAP

情報は幼稚園のHPとインスタで発信しています

サンカフェはらまち

- ① 1F 給食カフェ ランチ&離乳食
- ② 2F おむつ交換ルーム
- ③ ペビーマッサージ
- ④ ペビーヨガ【要予約】

はらまち幼稚園

- ① 1F 雑貨ショップ
- ② 1F ドリンク&製作キット
- ③ 1F 調理パン
- ④ 1F おこわ
- ⑤ 2F ワークショップ
- ⑥ 2F フェイスペイント
- ⑦ 2F ワークショップ
- ⑧ 2F わくわくH
- ⑨ 11:00 桃太郎1回目
- ⑩ 12:00 Disney ミニコンサート
- ⑪ 14:00 桃太郎2回目

保育園いりぐち

- ① 餃子チャーシュー
- ② ピザ
- ③ チーズバーガー
- ④ クレープ
- ⑤ タコライス
- ⑥ 2F 授乳室 (母子のみ)
- ⑦ 2F 授乳室 (ひよこ組を使用します 他の部屋には入らないで下さい)
- ⑧ 2F 授乳室 (2F いちばん奥の「ひよこぐみ」の部屋が授乳室)

サンカフェ方面

- ① 給食カフェ (親子ランチ・離乳食 10食)
- ② にこまる (ペビーマッサージ、ペビーヨガ)
- ③ カフェ花野子 (コーヒー&オレンジジュース)
- ④ ハニーサックル (スイーツ)

幼稚園方面

- ① 原町幼稚園 マミーさん (ドリンク&製作キット)
- ② 原町幼稚園 おやじの会 (やきそば&かき氷)
- ③ 給食カフェ (ランチ・離乳食 10食 OK!)
- ④ はなばん (調理パン)
- ⑤ フランドル松屋 (おこわ)
- ⑥ patissier.bluebee (アイシングクッキー)
- ⑦ ngmm (ハンドメイドショップ)
- ⑧ amry (ハンドメイドショップ)
- ⑨ Luana (ハンドメイドショップ)
- ⑩ Sanduandi nail (フェイスペイント)
- ⑪ 子育てサロン sorairo (オリジナルバッグ製作)
- ⑫ 響ピラティス (ピラティス&ストレッチ)
- ⑬ だるますくー (サンキャッチャー製作)
- ⑭ One Heart PROJECT (Disney ミニコンサート)
- ⑮ 原町幼稚園 (バルーンショー/ももたろう)

関係者控え室

- ① 1F 雑貨ショップ
- ② ngmm
- ③ amry
- ④ Luana
- ⑤ 2F フェイスペイント
- ⑥ 2F ワークショップ

ゴミステーション

ゴミはぜんぶここ!

幼稚園いりぐち

- ① 1F ピロティエ
- ② やきそば&かき氷
- ③ 2F おむつ交換ルーム
- ④ ピラティス&ストレッチ

外トイレ

困ったことがあったらこちらの窓口へ!

駐輪場

ももたろうのおはなしで
たのしいバルーンショーやよ!
みにきてねー!

いろんなコーナーで
たのしんじゃおう!

なかにはいるときは
ビニールぶくろには
きものをいれてね!

【記録】 残念なことに2回目は、大雨警報が出るほどの豪雨と強風に見舞われましたが、キッチンカー以外のお店を園内に場所を移して決行しました。駐車場の職員は必ず濡れ、お客さんも濡れてましたが、そこそこ人も集まりお店の売上げも悪くなかったようです。準備の作業は結構時間が取られるけど「やってよかった！」という充実感、職員も出店者（事後アンケートを取りましたら概ね良かったとの回答）も、おそらく来場者も感じていたと思います。

興味のある方はこちらHPでご確認下さい。→<https://www.haramachi-ki.ed.jp/childcare-support/event/>

インスタは必須

出店者との連絡はインスタ、オフィシャルLINE（有料版）が主になります。

園としてのメリット

キッチンカーやお店のファンが来園・認知してくれることで、子育て世帯以外にも認知範囲が広がりました。高校生以上の卒園生が話題を聞きつけて来場してくれたり、とても懐かしい顔に会うことができました。親子のマルシェということで、普段見られないステージショー、体験などを提供することができた。2回目は、「原町おやじの会」も巻き込んで出店を運営。保護者との繋がりも深まりました。

だいじなこと・今後

出展者の皆さんも大切にすること
次回からは、出展料は取らない代わりに参加者になんらかの特典（オマケ）を要求しようと思う。
あくまでも、「子どもと家族のマルシェ」というコンセプトがブレないように。

参考までに

AIの意見を参考にコンセプトをあげましたので紹介しておきます。
27号で紹介した「おもちゃのかえっこ」とコラボしても良いなと思ってます。

1. 親子で楽しむ「手作り&ふれあい」マルシェ

概要：親子で楽しめる手作り体験や温かみのあるアイテムをテーマにしたマルシェ。

例：手作り雑貨販売、親子向けのワークショップ（アクセサリ作りやスライム作りなど）、お絵かきコーナー。

目的：親子で一緒に楽しめる機会を提供し、家族の時間を充実させる。

2. 「ハピースマイル・マーケット」～みんなでつなぐ笑顔～

概要：家族や地域の人々が笑顔になるアットホームなマルシェ。

各家庭のフリーマーケット、手作りお菓子やお惣菜の販売、絵本やおもちゃの交換会。
スタンプラリーや簡単なゲームコーナーも開催。

目的：地域の交流や絆を深めるイベントとして開催。

3. 地球にやさしい「エコマルシェ」

概要：リサイクルやサステナブルをテーマにしたマルシェ。

フリーマーケットや不要品のリメイク品の販売、環境に配慮した商品を集めたエココーナー。

子供向けに「紙を再利用して作るクラフト」や「植木鉢作り」体験などのワークショップも展開。

目的：親子で自然や環境について考える機会を提供。

4. 「ほっこりマルシェ」～幼稚園から心温まるひとときを～

概要：シンプルで温かみのある、お客さんがリラックスできるマルシェ。

手作りスイーツやパン、温かいスープの提供。

コーヒーやお茶を準備した親向けの休憩スペース。

園児・職員による小さな発表会（歌やダンス）を組み込み、アットホームな雰囲気づくり。

目的：日々の忙しさを忘れて、親子でゆっくり「ほっこり」する空間。

5. 「わくわくチャレンジマルシェ」～子どもたちが主役！～

概要：園の子供たちが「お店屋さん」としてマルシェに参加し、主体的に楽しめるイベント。

子どもたちが手作りした商品を販売（紙のお花、絵はがき、簡単なお菓子など）。

「プチお店屋さん体験」として、自分で接客やお金の受け渡しを体験。

お店で稼いだお金を、次の「みんなで楽しむ企画」に使う仕組みを用意。

目的：お店屋さん体験を通して子どもたちに社会性や成長を促し、達成感を味わってもらう。

6. 「異文化体験マルシェ」～世界を知ろう！～

概要：世界の文化や食べ物を体験できる国際色豊かなマルシェ。

世界の屋台料理や民族雑貨の販売。

親子でできる多国籍なクラフト体験。

（例：アフリカのプレスレット作り、日本古来の折り紙体験、ミニ世界の国旗制作など）

外国人の保護者や地域の協力者がいる場合、その文化紹介を取り入れる。

目的：親子で異文化への理解を深め、新しい体験を楽しむ。

7. 「季節のマルシェ」～春・夏・秋・冬の彩り～

季節に合わせたテーマで行うマルシェもおすすめです。例えば：

春：桜や花をテーマにした「フラワーマルシェ」。

夏：プールや水遊び、冷たいスイーツを楽しむ「サマーマルシェ」。

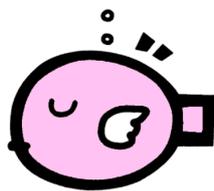
秋：ハロウィンや収穫祭をテーマにした「オータムマルシェ」。

冬：クリスマスグッズや温かいフードを楽しむ「ウィンターマルシェ」。

「幼稚園の現場から」ラインナップ

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1号 エピソード (2010.06) | 32号 幼稚園の音楽教育 (その3・コード奏法) 2018.03 |
| 2号 園児募集の時期 (2010.10) | 33号 (休載) |
| 3号 幼保一体化 (2010.12) | 34号 働き方改革・一つの指針 (2018.09) |
| 4号 障害児の入園について (2011.03) | 35号 働き方改革って難しい (2018.12) |
| 5号 幼稚園の求活 (2011.06) | 36号 満3歳児保育について (2019.03) |
| 6号 幼稚園の夏休み (2011.09) | 37号 満3歳児保育・その2 (2019.06) |
| 7号 怪我の対応 (2011.12) | 38号 プールができなくなる!? (2019.09) |
| 8号 どうする保護者会? (2012.03) | 39号 跳び箱 (2019.12) |
| 9号 おやこんぼ (2012.06) | 40号 幼稚園にある便利な道具〈紙を切る〉
(2020.03) |
| 10号 これは、いじめ? (2012.09) | 41号 コロナ休園 (2020.06) |
| 11号 イブニング保育 (2012.12) | 42号 コロナ休園から再開へ (2020.09) |
| 12号 ことばのカリキュラム (2013.03) | 43号 ティーチャーチェンジ (2020.12) |
| 13号 日除けの作り方 (2013.06) | 44号 除菌あれこれやってみた (2021.03) |
| 14号 避難訓練 (2013.09) | 45号 マスクと表情 (2021.06) |
| 15号 子ども子育て支援新制度を考える | 46号 感染予防と情報発信 (2021.09) |
| 16号 教育実習について (2014.03) | 47号 親子ソーラン節 (2021.12) |
| 17号 自由参観 (2014.06) | 48号 親子コンサート (2022.03) |
| 18号 保護者アナログゲーム大会 (2014.09) | 49号 うんちでたー! (2022.06) |
| 19号 こんな誕生会はいかが? (2014.12) | 50号 子どもが育つ園庭・その1 木登りとブランコ
(2022.09) |
| 20号 ITと幼児教育 (2015.03) | 51号 子どもが育つ園庭・その2 砂場 (2022.12) |
| 21号 楽しく運動能力アップ (2015.06) | 52号 子どもが育つ園庭・その3 ストライダーと
Tonka (2023.03) |
| 22号 (休載) | 53号 リスクと安全・園庭編 (2023.06) |
| 23号 大量に焼き芋を焼く (2015.12) | 54号 夏の音楽会・動画 (2023.09) |
| 24号 お話あそび会その1 (発表会の意味) 2016.03 | 55号 クリスマス劇・動画 (2023.12) |
| 25号 お話あそび会その2 (取り組み実践) 2016.06 | 56号 こいのぼり製作 (2024.03) |
| 26号 お話あそび会その3 (保護者へ伝える) 2016.09 | 57号 この頃、気になること (2024.06) |
| 27号 おもちゃのかえっこ (2016.12) | 58号 お話あそび会動画解説《年少編》 (2024.09) |
| 28号 月刊園便り「はらっば」 (2017.03) | 59号 お話あそび会動画解説《年中編》 (2024.12) |
| 29号 石ころギャラリー (2017.06) | 60号 お話あそび会動画紹介《年長編》 (2025.03) |
| 30号 幼稚園の音楽教育 (その1・発表会) 2017.09 | 61号 マルシェを開催しませんか (2025.06) |
| 31号 幼稚園の音楽教育 (その2・こどものうた) 2017.12 | |

▶気になる記事・ご感想質問等ありましたら気軽に連絡ください。✉ office@haramachi-ki.ed.jp



こもれびのながのおはなし

はらまち
HARAMACHI Kindergarten
est. 1957